

「作品の相互評価情報を効果的に 共有するモバイル活用の提案」

Free Application
- Google Spaces - を使って

東京家政大学
倉 みゆき

1、目的

- ▶ 最近(H28年5月)リリースされた、フリーソーシャルアプリケーション「Google Spaces」を使って、少人数、双方向学習と指導、評価をする。

2、Google spaces特長の

- ▶ グループ内に限り、共有可能。(小グループ向き)
- ▶ 学生・教員共に、手持ちのモバイルに上記アプリをインストールすることで可視化することが出来る。
- ▶ いつ・どこでもアップしたり、確認することが可能。つまり、手軽に、迅速な問題解決をすることができる。

Google SpacesのURL



<http://get.google.com/spaces/>

3、Google Spacesの活用手順

- 1) アプリケーションのインストールする。
- 2) 目的に合わせてスペース(スレッド)を作成
名前を付ける。
- 3) メンバーの招待する。(URLをたどってもらう)
- 4) チャットのように会話スタート

4、投稿の種類

- ▶ URLを貼る(リンクマーク)
- ▶ 動画を投稿(youtubeアイコン)
- ▶ 画像を投稿(フォトアイコン)
- ▶ 文字を投稿(ハングアウトマーク)



5、实例

Google Spaces

6、まとめ

- ▶ フリーソーシャルアプリケーションがあまた有る中、Googleが新しい形で再登場してきた。少人数でのグループスペース、同好の仲間と趣味のスペース、個人としてのスペース、ノート・ファイルスペース、使い方は 無限大である。
- ▶ 被服分野としては、制作物の確認・指導・評価について、画像の取り込み、動画の取り込みなどが簡単にPC, モバイル問わずできるので、学生は早い疑問の解明・解決ができ、教員は進捗状態、理解度が目で見て判断できる。
- ▶ 未だ他のSNSとの差別化は解らないが、その行方を楽しみにしたい。